

「この戦いは、主の戦い」

～あなたのゴリアテは？～

I サムエル記17章38～49

イエス様がおうまれになった場所は、暗い、汚い、くさい、きつい場所、もっとも底辺な場所でお生まれになられました。誠の王の主、主の主であるお方がこのような場所でお生まれになられたのです。この方の救いの業は、貧しい羊飼いに告げられました。宗教を超え人種、国家、そのような全ての違いを超越した所に、主の福音、イエス様の誕生が知らされるのです。このような闇は光に勝てない。イエス様の光には、大いなる権威と力があります。私達の内側がどんなに病んでいて、どんなに暗闇に被われていたとしても、主の光が一筋でも、照った時に、パッと解放される。それが聖書に書かれている神様の約束です。

■ モーセの生涯から

私達がよりグレードアップする為に、大事な事があります。霊的、信仰的に成長するためには、順風満帆だと、中々、成長しません。私達には、戦いがあります。モーセの生涯がそうでした。面白いことにモーセの生涯は40年を区切りに見ることができます。Something (何ものかであろうとする、自分の情熱・力) モーセの誕生からミデヤンの地に逃れるまでの40年間 (出エジ2:1～14, 使徒7:22～28, ヘブル11:23～27) はモーセにとっては何者かであろうとする期間でした。結果、モーセは自分の正義により殺人を犯してしまい、ミデヤンの地に逃れます。Nothing (取るに足らない、砕かれる、Grade upの準備) ミデヤンでの40年間 (出エジ2:15～25, 使徒7:29, ヘブル11:23～27) モーセにとっては砕かれた時期と言えるでしょう。全てを失い、羊飼いで生活します。結婚もし、ここで生涯を終えると思っていたかもしれません。そんな時、主はモーセの前に顕れ、モーセに命じます。

Grade up!!
エジプトから民を救い出して荒野をさまよう40年間を過ごし、多くの奇跡、またモーセを通して多くの主の業がなされました。120歳でモアブのピスガにおいてその生涯を閉じます (出エジ3～7, レビ記、民数記、申命記34:11～5, 使徒7:30～38, ヘブル11:23～27)

私達にも人生の中で「まさか!」ということが訪れます。順調な時よりむしろ、「まさか」の時に私たちがどうするか、何を決断し選ぶことが大切です。モーセの人生を通してわかるように、主の与えて下さるものです。主は私に信仰の Grade up! を願っておられます。どのようにすると信仰の Grade up! が図れるか! 神ご自身に栄光をお返しすることができるかダビデを通して見てみましょう!

■ 『この戦いは、主の戦い』 ～あなたのゴリアテは？

私達には、戦いがあります。人生には上り坂もあれば下り坂もある。でも大事なものは、まさかという状況に立った時、この地上においてどんな暗闇も、主にあつて勝利する。ということ。私たちが問題に遭遇する時、主と共に戦って下さる。『この戦いは主の戦い』だということをダビデのように宣言して行きましょう。人生において様々な出来事があると思います。しかしイエス様を信じる私たちは主が全てを知って導いて下さいます。主ご自身がいつも私達の心真ん中においてこの戦いを共にして下さいます。その戦いは私達を訓練し、成長させる為の、主が許容された戦いですが、主の戦いだと分ると私達は勝利を掴む事ができます。そして身が引き締まり、襟を正しこのために私達は、主の御名によって戦うんだと宣言することができます。それは私達の内側に大きな変化をもたらします。このクリスマスの際は戦いです。多くの人々が、囚われから解放され、イエスキリストの救いを祈ることができるように私たちは祈りの戦いをし、必要な人の所に福音を届けなければなりません。カニの鮮度を保つために必要なことがあります。その必要なものは、カニの天敵を一緒の水槽に入れて運ぶとカニは死んでなるまいと戦うしかないのです。すると私達の食卓に着くころには、美味しくて、新鮮なカニになるのです。このように戦いが私達を強くし人生を活性化させます。私達の戦いは、もうハッピーエンドです。私達の戦いは、圧倒的な勝利ですと聖書は言っています。ダビデはそのことをよく知っていました。イスラエルの軍勢はみな、ゴリアテを恐れました。しかしダビデは恐れませんでした。それは主の御名には力があることを知っていたからです。私たちの人生にもゴリアテがいます。人生、信仰、生活に邪魔をしてきます。ダビデは、サウル王から鎧をつけられますが、重くて動けません。ダビデはその鎧を外し、かわりに滑らかな石を投げるとゴリアテの額に一発一中であたりゴリアテを倒しました。ダビデ知っていたのです。今までの人生の中で必ず主と共に戦って下さることを。(第一サムエル記17章45節)【ダビデはペリシテ人に言った。『おまえは、剣と、槍と、投げ槍を持って、私に向かってくるが、私は、おまえがなぶった

イスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かうのだ。』】

万軍の主の御名の権威と力を誰よりも知っていたのは、ダビデです。このダビデは、万軍の主の御名によって敵は、熊や獅子でしたが、それに向かって戦うと必ず勝利することを誰よりも知っていたので、あのゴリアテに対しても、主の御名の権威によって勝るものはないという信仰を持っていました。(第一サムエル記17章46節)【きょう、主はおまえを私の手に渡される。私はおまえを打って、おまえの頭を胴体から離し、きょう、ペリシテ人の陣営のしかばねを、空の鳥、地の獣に与える。すべての国は、イスラエルに神がおられることを知るであろう。私達の人生に立ちほだかるゴリアテに勝利するために

■ II【ダビデの圧倒的な勝利】

①目に見えない - 立ちほだかる障壁 -

- i) 意気消沈させる lose heart
 - ii) 恐れさせる make afraid
 - iii) さげすまれる obstruct
 - iv) 呪われる cursed
- 私たちはアクセサリークリスチャンから卒業しなければなりません。この方に着いていく、この方に従っていく、この方が全てを与えてくださる。永遠の命を与えて下さった方の自らの愛に応えたい。その信仰をもって敵を知ることが大切です。敵を見誤ってはなりません。恐れは神からくることがありません。神様が与えるのは、臆病の霊ではない。神が与える霊は、力と愛と慎みの霊を与えて下さいます。恐れは神から解放されましょう。神の力と、愛はただの愛でなく、アガペーの愛なのです。

■ I【この地上には、ゴリアテがいる】

②目に見えない方 (主) への絶対的信頼

- v) 過去の勝利的告白 (17章34-37)
Confession of victory in the past
 - vi) 未来への肯定的宣言 (17章36, 37, 46, 47)
Positive declaration for the future
 - vii) 主への信仰的行動
Action based on faith in the Lord
- 私達が勝利するのを邪魔する一番の敵は、悪魔(サタン)です。この悪魔(サタン)は、私達の一番大事な受けるべきものを盗んでいきます。盗むだけでなく私達の霊を殺しにかかります。私達が相手にする敵は、悪魔(サタン)です。これに戦っているという意志、認識があると私達の置かれている状況や、私が抱えなければいけない色々な問題の背後にあるサタンの存在がわかります。サタンは私達をあきらめさせようとしています。信仰の告白も出来ない、祈る事も出来ない、勝利の宣言なんて無理!! と私達の思いが盗られようとしています。そのような思いになると私達は戦うのです。サタンの罠だと受け取り、勝利を宣言して折りましょう!そして最大の敵は自分自身です。私自身が、信仰的勝利のいつも神を崇め主の御名を仰いで信仰の創始者であり完成者である方から目を離さないでこの方にはできるんだ!!この方には、勝利があるんだ!!と宣言しましょう。主は真剣に祈り、告白、宣言する者に良いものを必ず与えて下さいます。

さいごに

見てきたようにサタンは騙します。畏にかけます。私たちの信仰のマインドを盗み、主との関係を壊そうとします。戦うべきは目に見えるものではありません。ダビデは主の御名に力があることを知っていました。私達も主の御名には力がある事を信じましょう。捕らわれている暗闇を知り、解放され、神様に近づきましょう。神様はあなたに何かをさせたいから遣わすのではなく、あなたと交わりたい、あなたが好きだから遣わすのです。神はあなたを愛しておられます。『しかし、私たちは、私達を愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあつても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死ぬ、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私達を引き離すことはできません。』(ローマ8:37～39)

(要約者:岡本 英樹)

(2019年12月1日)